

令和2年度 地域活動協議会の主な取り組み

コロナ禍における取組手法の転換

内容

- ・「オープンカフェ型ふれあい喫茶」実施
※憩の家での実施からの転換
- ・「防災LINEネットワーク整備」実施
※自宅避難となった場合等も意識した取組
- ・「地域内小学校、マンションでのマンホールトイレの確認」実施
※自宅避難となった場合等も意識した取組
- ・役員と防災リーダーによるコロナ禍避難所設置訓練の強化 ※中学校校下での連携訓練



オープンカフェ型ふれあい喫茶

防災LINEネットワーク



中学校校下での連携訓練

課題解決に向けた取組強化

内容

- ・前年度、年1回開催であった16の地域活動協議会と区長との意見交換会を年2回実施し、地域ごとの課題について、城東区役所と意見交換を実施
- ・城東区情報発信動画 城東チャンネル内で16地域活動協議会会長が区長と対談し、新たな担い手（ボランティア）募集等を訴えた。
- ・新たな担い手募集等のポスターを区内広報板へ掲出
- ・自主財源確保を意図したコミュニティ回収・ペットボトル回収等、自主財源確保の取組みの強化
※令和3年3月末時点予定 コミ回収 5/16地域（+2地域）／ペット回収 9/16地域（+9地域）

